

学習課題：

Note ~ 黒板の内容をただ書き写すのではなく、授業中に考えた内容や先生・仲間の発言もどんどんメモしよう! ~

予想・仮説

関連する既習事項

[振り返り]

→ 課題を解決するための“思考の流れ”が分かる記録を残そう!

○課題解決：

・新たに生じた疑問、解決したい内容：

・感動したこと、すごいと感じたこと：

★明るい未来を創造するために、自分にできること：

- 1 食料よりもエネルギー自給率の方が低く、その割合は1割ほどだということに危機感を感じた。 1
- 2 オイルショックや東日本大震災など、大きな出来事でこれだけ変わるなんて驚いた。 1
- 3 ☆今の状況を知ることは、まさに今日の授業のようなことが大切だと思った。しかし、それだけでは何も変わらないから、知ったこと、学んだことから、エネルギーの無駄使いをしないこと→節電をする→使っていないプラグを抜く、など大きな目的の中から自分がすぐにできるような身近なことに変換させていくことが明るい未来を創造するためにできることだと思う。 1
- 4 エネルギー自給率には国土の広さも関係している？ロシアやカナダは何のエネルギーに頼っているのだろう。 1
- 5 ☆まずはエネルギー問題について深く理解する。そして、今後の社会を担っていく覚悟が前提として必要だと思う。また、災害や国際情勢によって左右しないよう、いまエネルギーについて深く学んで効率的なエネルギー資源の利用を目指し、持続可能な社会の実現に向けて力を尽くすべきだと思う。 1
- 6 ロシアやカナダは面積が大きい文、鉱石資源も豊富にある。 1
- 7 新たなエネルギーが開発されない今、原子力発電に頼ることになると思う。原子力発電の技術が上がるのにも年月がかかると思う。その間、国民一人一人が節電を心がける必要があると思った。 1
- 8 社会科の歴史の内容と結び付けて考えたので、より深く知ることができた。 1
- 9 化石燃料に頼らずにすむ方法はないのかな。 1
- 10 今の日本がどのくらい危険なのか知るだけでも、持続可能な社会の生活へと意識できると思う。 1
- 11 化石燃料を使わないようにしたい。その方法は分からない…。なので、そうするためにはどうすればいいのか考えていきたい。自分一人ではどうもできないので、家族や友達などと話し合い、いつか他のエネルギーも発展させられると嬉しい。 1
- 12 原子力発電をもう一度行うとなったときのメリットとデメリットはなんだろうか。 1
- 13 今、世界では色々なことが起こっていて、何があるか分からない。だから、エネルギーについてまず知るために、しっかりと学んで、自分の意見を持ちたいと思った。一人一人が今の問題について意識することが大事だと思う。 1
- 14 他にエネルギー資源として利用できるものってないの？ 1
- 15 釧路は今は石炭がとれなくなって前より栄えていないから、有限ということがわかる。常日頃から節電、節水を心がけたり、可能なら太陽光パネルをつけるとかして、電気を大切に未来につなげていきたい。 1
- 16 オイルショックや東日本大震災があったにも関わらず、日本はエネルギー資源を変えたり減らしたり増やしたりしながら工夫していてすごいなと思った。 1
- 17 グラフにしてみた、改めてエネルギー問題は深刻だと実感した。 1
- 18 2017年でエネルギー資源の多様化が進んでいるとはいえ、石油がいまだに一番なのに、なぜ発電の方ではあまり使われていないんだろう。火力発電で使えないのか。 1

◎調べたいこと【 】

調べた内容→

(出典も記すこと)

<先生から>
・まずは現状を正確に知ることが大切です。それを踏まえて、どのような行動が必要かを考えていこう！
・北海道もこれまでは有名な石炭の産地でしたね。
・18のような視点で考えることが大事ですね。